

大綱質疑

(三月十二日に平成二十二年度予算に関する質疑をしました)

市 政

問 顧問弁護士の一年度の費用は、あらかじめ決定された金額なのか。

答 顧問弁護士の費用は、月五万円の十二カ月と消費税で六三万円となります。

問 桜川北部ふるさとづくり協議会助成金とはどのような事業なのか。

答 大泉地区の丘陵地帯四ヘクタールを景観保全地域としてシバザクラと四季の花ゾーン、果樹ゾーン、体験農業ゾーンを設置し、市内外からの入り込み客の増大と地域の活性化を図るものです。

問 ふるさと応援寄附金及び、ふるさと納税の現在の状況について。

答 平成二十一年度末現在、ふるさと応援基金でいただいた

た金額は一〇八万六、〇〇〇円です。ふるさと納税については三〇万円です。

問 旧真壁町郵便局を買い上げるとのことだが、市は購入後どのような利用を考えているのか。

答 耐震補強工事を実施し、その後、市民、来訪者の交流、休憩の場として活用したい。また、重伝建地区の国指定等が想定されるため、資料の展示等にも利用していきたい。

問 市長の施政方針の中に工業の振興とあるが、どのような方向で積極的にやるのか。

答 桜川市にとって企業誘致は不可欠なもので、長方工業団地周辺に流通関係の企業誘致をすることも、高森工業団地、筑波真壁工業団地の空



旧真壁町郵便局の利活用は

きスペースの利活用についても働きかけをしていきます。

問 歳入の面で市税の構成比は二七％、地方交付税が三三・二％、市債が一・五％を占めているが、五年後、十年後を市長はどのように考えているのか。

答 国の財政状況も大変厳しい中、運営をされています。桜川市は人件費を減らしていく努力、あるいは無駄を省いていく努力をしながら、一体化した形の中で健全経営を目指していきたい。

問 県西政経懇話会会費を市の金から出すのはいかがなものか。

答 県西地区の企業と自治体を含めると約三十団体が加盟し、毎月一回開催しており、市の政策運営に役立っている状況にあります。

問 土地開発公社経営の支援補助金八〇八万三、〇〇〇円の内容について。

答 平成二十年度に財政健全化法が制定され、公社の経営改善ということで県の指導があり、補助金を市から受けることで負債を早く償還するも

ついて伺いたい。
答 過去五年間のデータはないのですが、平成二十一年度はありませんでした。

問 市職員の中に資格を持っている職員はいるのか。また、どのような資格を有し、実務に生かしているのか。

答 設計士、測量士、学芸員、ボイラー技士等の有資格者がおり、多目的ホールの建設事業や伝統的建造物群保存地区の設計管理、各給食センターのボイラーの安全管理等に資格を反映しています。

教 育

問 小中学校のパソコンの購入費にかなりの額が計上されているが、そんなに必要なのか。

答 谷貝小のパソコン四十三台、榊穂小のパソコン五十六台の購入費と岩瀬西中・東中の教師用のパソコンを整備する費用等で、必要です。

問 通学バスの運行は真壁町紫尾地区以外にもあるのか。また、どうして通学バスを運行する経緯に至ったのか伺いたい。

答 岩瀬地区の小学校児童用のスクールバスがあります。経緯として下泉分校、長方分校が統廃合され坂戸小学校に、また、小塩分校、門毛分校、富谷分校が統廃合され南飯田小学校になりましたが、富谷分校の方は現在岩瀬小学校に通学しています。児童の安全確保と新しい学校への通学手段の確保という観点からバスの運行に至りました。

問 岩瀬地区にはスクールバ



榊穂小学校子育てクラブが開設されました

入対応の小中学校があるが、真壁町源法寺地区の小中学生は徒歩で一時ほどこかかっている。公平性を欠くのではない

答 市内七つの分校を廃止した歴史的経緯があつてスクールバスを運行していますが、通学時間が一時間かかる地域もあるため、今後勘案していきたい。

問 市内七つの分校を廃止した歴史的経緯があつてスクールバスを運行していますが、通学時間が一時間かかる地域もあるため、今後勘案していきたい。

問 土木費の中に主要地方道石岡つくば線整備促進期成同盟会負担金とあるが、どのようなことをしているのか。
答 この同盟会はトンネルを含めた整備促進を、国・県に対して要望、要請することが目的です。

まちづくり

問 土木費の中に主要地方道石岡つくば線整備促進期成同盟会負担金とあるが、どのようなことをしているのか。

答 この同盟会はトンネルを含めた整備促進を、国・県に対して要望、要請することが目的です。

問 土木費の中に主要地方道石岡つくば線整備促進期成同盟会負担金とあるが、どのようなことをしているのか。
答 この同盟会はトンネルを含めた整備促進を、国・県に対して要望、要請することが目的です。

問 土木費の中に主要地方道石岡つくば線整備促進期成同盟会負担金とあるが、どのようなことをしているのか。
答 この同盟会はトンネルを含めた整備促進を、国・県に対して要望、要請することが目的です。

問 昨年より二、二〇〇万円ほど水道収入が減っているが、どのような状況になっているのか。
答 大口利用をしていた企業が撤退したことや人口の減少、転出等が原因となつています。

問 結婚相談員の最近五年間の成婚率について伺いたい。

答 過去五年間のデータはないのですが、平成二十一年度はありませんでした。

問 市職員の中に資格を持っている職員はいるのか。また、どのような資格を有し、実務に生かしているのか。

答 設計士、測量士、学芸員、ボイラー技士等の有資格者がおり、多目的ホールの建設事業や伝統的建造物群保存地区の設計管理、各給食センターのボイラーの安全管理等に資格を反映しています。

問 一級市道とはどのような道路を指すのか。
答 主要な集落を相互に連結する道路であり、交通量が激しく、かつ一般国道や都道府県道路を補充する道路です。

問 岩瀬地区の市道一〇三号線(楯田〜本郷)の今後の整備について。
答 事業費的に困難なため、現在、国・県の補助事業として採択していただけるよう要請しています。

問 岩瀬地区の市道一〇三号線(楯田〜本郷)の今後の整備について。
答 事業費的に困難なため、現在、国・県の補助事業として採択していただけるよう要請しています。

問 岩瀬地区の市道一〇三号線(楯田〜本郷)の今後の整備について。
答 事業費的に困難なため、現在、国・県の補助事業として採択していただけるよう要請しています。

問 岩瀬地区の市道一〇三号線(楯田〜本郷)の今後の整備について。
答 事業費的に困難なため、現在、国・県の補助事業として採択していただけるよう要請しています。

問 岩瀬地区の市道一〇三号線(楯田〜本郷)の今後の整備について。
答 事業費的に困難なため、現在、国・県の補助事業として採択していただけるよう要請しています。